

様式第三号

法人名 医療法人財団荻窪病院

医療法人番号

				1
--	--	--	--	---

所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

財 産 目 録
(令和2年3月31日現在)

1. 資 産 額	4,937,177 千円
2. 負 債 額	4,154,955 千円
3. 純 資 産 額	782,222 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3,695,969
B 固 定 資 産	1,241,208
C 資 産 合 計 (A+B)	4,937,177
D 負 債 合 計	4,154,955
E 純 資 産 (C-D)	782,222

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第一号

法人名 医療法人財団荻窪病院
所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

医療法人番号				1
--------	--	--	--	---

貸借対照表
(令和2年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	3,695,969	I 流動負債	3,538,919
現金及び預金	468,276	買掛金	2,445,090
事業未収金	3,031,823	短期借入金	199,999
たな卸資産	138,380	1年以内返済予定の長期借入金	285,466
未収還付法人税等	870	リース負債	642
その他の流動資産	71,683	未払金	311,445
貸倒引当金	△ 15,064	未払消費税等	5,316
II 固定資産	1,241,208	前受金	163
1 有形固定資産	819,493	預り保証金	15,772
建物	365,334	預り金	38,839
構築物	264	賞与引当金	236,181
医療用器械備品	376,186	II 固定負債	616,035
その他の器械備品	67,291	長期借入金	600,505
リース資産	1,699	リース負債	1,192
その他の有形固定資産	8,717	役員退職慰労引当金	8,937
2 無形固定資産	74,300	退職給付引当金	5,400
ソフトウェア	74,300		
3 その他の資産	347,414	負債合計	4,154,955
長期貸付金	3,600		
前払年金費用	185,329		
長期前払費用	63,482		
繰延税金資産	60,608		
敷金及び差入保証金	34,343		
出資金	50		
資産合計	4,937,177		
		純資産の部	
		科目	金額
		I 積立金	782,222
		設立等積立金	2,229
		繰越利益積立金	779,992
		純資産合計	782,222
		負債・純資産合計	4,937,177

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産:最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物 3年～50年

構築物 15年

医療用器械備品 4年～10年

その他の器械備品 3年～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

自社利用のソフトウェアについて法人内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

④ 投資その他の資産

長期前払費用:定額法

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、債権発生日からの滞留期間等を基準に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当会計年度末までに発生していると認められる額を役員退職金規定により計算を行い、計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を退職給付引当金および前払年金費用として計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異については、発生時に一括償却しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税は長期前払費用に計上し、5年間で均等償却を行っております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

- ① 補助対象となる支出が事業費に計上される補助金等については、当該補助対象費用と対応させるため、事業収益に計上しております。
- ② 一契約におけるリース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、賃貸借処理によっております。

6 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引に係るリース料総額及び未経過リース料の当期末残高

(単位:千円)

科目	リース料総額	未経過リース料期末残高
医療用器械備品	1,980	1,518
車両	6,055	4,603

(2) 退職給付に関する注記

① 採用している退職給付制度の概要

当医療法人は、従業員の退職給付に充てるため、積立型、非積立型の退職給付制度を採用しております。積立型である退職給付企業年金制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給します。

② 確定給付制度

イ. 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表 (単位:千円)

退職給付債務の期首残高	689,041
勤務費用	96,748
利息費用	-
数理計算上の差異の当期発生額	62,724
退職給付の支払額	<u>△ 59,687</u>
期末における退職給付債務	<u>788,826</u>

ロ. 年金資産の期首残高と期末残高の調整表 (単位:千円)

期首における年金資産	866,543
期待運用益	-
数理計算上の差異の当期発生額	8,637
事業主からの拠出額	158,662
退職給付の支払額	<u>△ 59,687</u>
期末における年金資産	<u>974,156</u>

- (3) 有形固定資産の減価償却累計額は、1,976,967千円となっております。

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、当法人において病床の一部を同感染症対応に利用しているため、その他の医療提供の一部制限等に伴う事業収益の減少等が生じております。当会計年度においては、会計上の見積を要する資産評価等に当該影響を織り込み、決算数値に反映しております。当法人では感染防御手順の遵守等の感染防止策を徹底し、安全な医療が提供できるよう対処しておりますが、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せないため、この影響が長期化した場合には更なる事業収益の減少等が生じる可能性もあり、当法人の翌事業年度の財政状態及び経営成績に重要な影響を与える可能性があります。

様式第二号

法人名 医療法人財団荻窪病院
 所在地 東京都杉並区今川三丁目1番24号

医療法人番号				1
--------	--	--	--	---

損 益 計 算 書
 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		17,519,595
2 事業費用		
事業費	17,301,629	17,301,629
本来業務事業利益		217,965
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		35,583
2 事業費用		44,899
附帯業務事業損失		9,316
事業利益		208,649
II 事業外収益		
受取利息	169	
その他の事業外収益	152,317	152,487
III 事業外費用		
支払利息	16,876	
その他の事業外費用	69,143	86,020
經常利益		275,116
IV 特別損失		
固定資産除却損	32	32
税引前当期純利益		275,083
法人税・住民税及び事業税	73,859	
過年度法人税等	△ 50,904	
法人税等調整額	△ 60,608	△ 37,654
当期純利益		312,737